



久遠塾

君の世界に芽生えるものは
vol. 15



かたおか あすか
片岡 明日香

「人生については誰もがアマチュアなんだよ。誰だって初参加なんだ。はじめて試合に出た新人が、失敗して落ち込むなよ」

これは『ラッシュライフ』（伊坂幸太郎）という本に出てくるセリフで、私の好きな言葉です。

最初っからできる人はいない。始まりは、いつも今。

先日、今年度に入って初の『白糠の仕事人』を開催しました。今年度はこれまで、インスタグラムでの『白糠の仕事人』で、多くの方にご協力いただいています。仕事場や仕事着での写真、言葉など、画面を通しての発信の素敵さに気づ

かされました。

ただ今回、顔と顔を合わせて言葉をお互いに交わし合う、ということも、とてもすてきな時間なのだ、改めて感じました。ご協力くださった『仕事人』は、北海道公立学校カウンセラーの長谷川郁子さんです。以前、白糠高校で養護教諭をされていたため、参加した生徒からは再会に感激する声があがっていました。見出しの言葉は、長谷川さんが日ごろ大切にしている言葉だそうです。「チャレンジする気持ちさえあれば、いくつになっても挑戦できる」と話してくださいました。また「どれだけ一生懸命にやっても、うまくできないことや、うまくいかないこともあるんだよ」という言葉も印象的で、妙に励まされる気がしました。

紹介してくださった言葉の中で、「日にち薬」というのも印象的でした。これは「時間が経てば少しずつ癒されていく」という意味だと思います。調べてみると関西の方では、実際にお医者さんが患者さんに使うこともあるようです。体でも心でも、痛みをふわっと包んでくれる言葉なのかもしれませ



『白糠の仕事人』ワークショップの場面。写真左端がスクールカウンセラーの長谷川さんです。

やってみよっかな！

「『白糠の仕事人』の企画・運営やってみよう」「検定や試験に合格できるように頑張る」「部活の大会で勝つ」「自分も勉強しよう」となどなど、生徒のポジティブな発言を最近よく耳にします。

始めるまでに勇気がいることもあるし、始めてから不安になることもあります。思っていたのとは違う結果になることもあるかもしれません。けれども、高校生の皆さんにはいろいろなことにチャレンジしてほしいと思います。そして、私たち大人も。

9月のゼミ(会場/公民館3階久遠塾)

- しらゼミ(高校生対象) 絵本をつくろう!
9月9日(水) 18:15~19:15
- 地理っ子クラブ 우리(我々)と남(他人)
9月23日(水) 18:15~19:15

くおんじゅく
久遠塾 ☎080-2182-1379 13:00~21:00
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com
ブログ <https://kuon-jukulocalinfojp.amebaownd.com>



白糠の仕事人 On Instagram
現在も継続中です。



年齢や立場に関係なく、初心者として前向きに、やると決めたことに一生懸命に取り組むことが大切なのだろうと思います。もし、うまくいなくても、きつと「日にち薬」が少しずつ癒してくれて、またチャレンジできる日が来ると思います。